

## はじめに

### 早稲田イーライフは健康で楽しく長生きできるお手伝いをします

私たちのデイサービスは、「地域社会に貢献したい」という思いのもとスタートし、お陰様で8年を迎えました。これまで、多くの方が運動習慣を身につけ、自立歩行ができるようになったり、他者との交流を通じて生き生きと過ごせるようになったりと、その変化を間近で感じられることに、大きなやりがいを感じております。一方で、加齢や体調の変化により通所が難しくなる方もおり、心身の健康を維持することの大切さを改めて実感しています。

寒さの厳しい冬を乗り越え、少しずつ春の気配を感じる季節となりました。利用者の皆様も、日々の体調管理に気をつけながらお過ごしのことと思います。昨年4月にオープンした相模原の施設も、お陰様で順調に運営を続けており、新しいスタッフとともに、より良いサービスの提供を目指しながら日々努めております。

これからも、利用者の皆様が安心して楽しく運動を続けられる環境を整え、地域の皆様の健康づくりをサポートしてまいります。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

## 運営会社

株式会社アドバンスコーポレーション

本社：多摩市和田842-4

設立：平成28年7月21日

代表取締役 青木 亨

## 事業理念

- ・地域社会への貢献(地域のインフラを目指します)
- ・働く人が、やりがいを持って楽しく働く場所の創造

## 運営方針

早稲田イーライフ多摩貝取は、ご利用いただく皆様が明るく元気で自立した生活を営むことができるよう、日常生活に必要な筋力や基礎体力を維持する為の、お手伝いをいたします

## サービス内容

【介護予防特化型デイサービス(早稲田イーライフFC:全国に110施設)】

- ・早稲田大学スポーツ科学部の研究施設で開発研究された  
⇒科学的根拠に基づいた介護予防プログラムを提供
- ・短時間(3時間)で機能訓練中心のプログラム  
⇒個々の身体状況に合わせてマシンの負荷や時間を調整
- ・安全なマシンを使用した筋力向上プログラムの実施
- ・リハビリ等でも使用しているレッドコードを使用したストレッチ運動
- ・ロコモ(寝たきり状態)予防トレーニング”イートレ”の実施
- ・歩行データ測定(AYUMI-EYE:3か月ごとに計測)

【営業日】月曜日～金曜日

【サービス提供時間】

午前:9時00分～12時10分(3時間10分)

午後:13時30分～16時40分(3時間10分)

【定員】10名

※要支援・要介護の方が、それぞれ認定が変わっても引き続き利用可能となるよう、両方の許認可を取得し概ね同プログラムを提供しております。(要介護の方には個別機能訓練を実施)

## オープンからの歩み

平成 28年12月 総合事業許認可(要支援、事業対象者) 見学開始

平成 29年 1月 総合事業利用開始

平成 29年 2月 地域密着型許認可(要介護) 利用開始

令和 6年 4月 相模原市緑区に2号店(早稲田イーライフさがみ)を開設

## 他施設との差別化 取り組み

- ・AYUMI-EYEの導入  
⇒タブレットを使用した歩行測定による歩行状態の見える化の実現
- ・レッドコードによるストレッチ  
⇒マシンによる筋力アップの運動プログラムにプラスし、レッドコードによるストレッチ運動の実施
- ・イーライフボールによる筋肉ほぐし  
⇒準備体操にイーライフボールを取り入れ、筋肉を弛緩
- ・要介護認定者への個別機能訓練の強化  
⇒生活動作改善の為の個別機能訓練実施(※総合事業認定者も希望者は実施)
- ・少人数定員にこだわり、一人一人との触れ合いを重視  
⇒様々なレクリエーションを行い、ご利用者様同士やスタッフとのコミュニケーションも大切に

# 利用状況

利用者数(3月1日現在)

60名 (利用率 95%) 半年前に比べ2人増加 (利用率4%増加)

※前回9月より利用者が減少傾向でしたが、2月になりまた見学が増えてきました

## 年代別利用者数

90代	13名
80代	36名
70代	11名
60代	0名
平均	84.5歳

※半年前とほぼ変化なし

## 介護認定別

要介護5	1名
要介護4	0名
要介護3	2名
要介護2	9名
要介護1	10名
要支援2	19名
要支援1	9名
事業対象者	10名

総合事業(支援) 63.3%  
地域密着型(介護) 36.7%

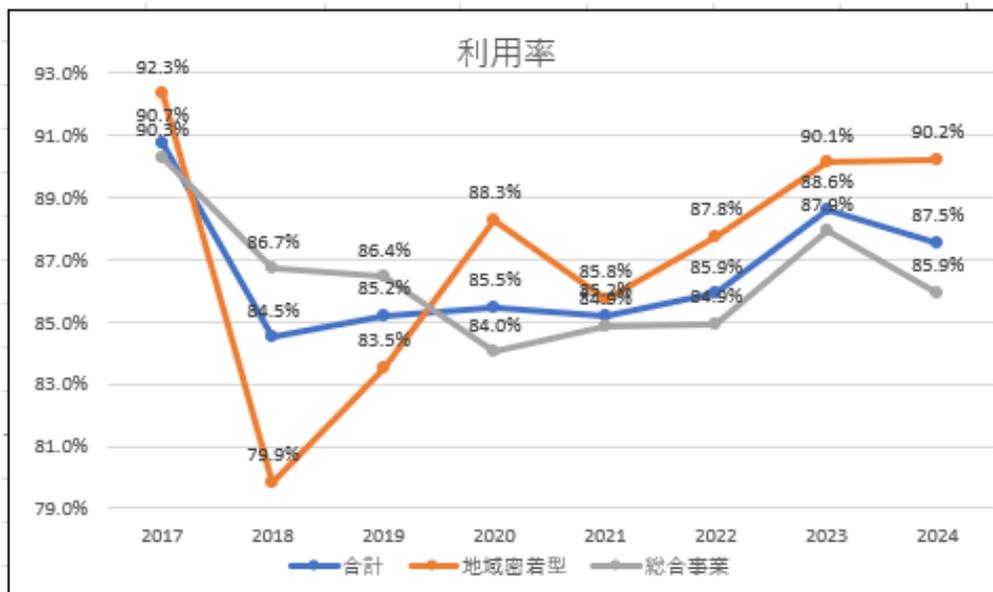
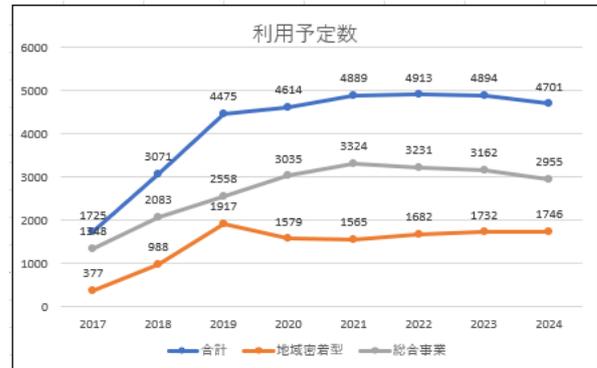
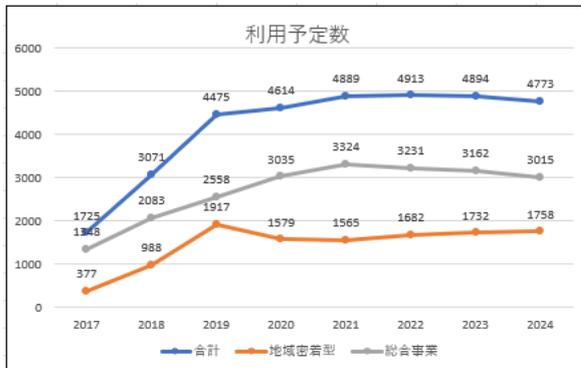
※半年前に比べ要支援者が減った

## 性別

男性	21名	35.0%
女性	39名	65.0%

※半年前の男女に割合が増えた

## ご利用の推移



※地域密着型(要介護)の利用が安定している  
※総合事業(要支援)の利用率減っている

# ヒヤリハット・事故報告

## ヒヤリハット

※年月無しは、発生件数ゼロ

年月	件数	主な内容
開業～令和4年3月	31	5年間の件数
令和5年1月	1	施設内でしりもち
令和5年1月	1	施設内でのつまづき
令和5年4月	1	施設内で転倒
令和5年5月	1	施設内でのつまづき(ふらつき)
令和5年11月	1	施設内で転倒
令和6年1月	1	飲料での誤嚥
令和6年6月	1	施設内でのつまづき
令和6年7月	2	施設内でのつまづき、膝崩れ
令和6年10月	1	運動中の傾眠
令和7年1月	2	施設内でふらつき、送迎中の貧血

## 事故報告

年月	件数	主な内容
令和2年8月	1	手指消毒アルコール噴霧が目に入った

## ご利用者住所(地域別)

※包括支援センターエリア区分け

北部地域	14名	一ノ宮、関戸、愛宕、貝取1、豊ヶ丘1
西部地域	7名	和田、東寺方
東部地域	9名	諏訪、聖ヶ丘、馬引沢
中部地域	14名	豊ヶ丘、永山、貝取
多摩センター地域	16名	落合、鶴牧、唐木田、中沢

※地域により利用者のばらつきがある、西部・東部エリアが少ない

## 職員の変更・資格の取得状況

生活相談員	4名	※介護福祉士3名
介護福祉士	3名	
柔道整復師	1名	
実務者研修受講修了	4名	※来年度1名が介護福祉士受験予定
認知症基礎研修終了	2名	

※現職員は認知症に関する研修受講済み

## ご利用者様・ご家族様の声

- ・普段は杖で移動していましたが今では施設内は杖もなく移動ができるようになりました
- ・自宅にいと誰とも話すことがないが、ここに来ればたくさん話ができ生きがいになりました
- ・歩行に自信がついたので先日久しぶりに電車に乗って外出しました
- ・ご近所の方に「姿勢がよくなった」と言われました
- ・自宅にこもりがちのご主人が、デイに行くことで明るくなり散歩もするようになりました(家族談)
- ・握力がつき、ペットボトルの蓋が開けられるようになりました
- ・骨折による入院時の筋力低下を取り戻してきました
- ・食事がおいしく感じ、睡眠もよくとれるようになりました
- ・自宅では無口な性格だったが、通ってからはよくお話をされるようになりました(家族談)
- ・歩行が安定して、少しですが散歩に行けるようになりました
- ・筋力低下で足が細かったが、足にハリが出てきました
- ・転倒の不安が減ってきました
- ・運動は苦手でしたが運動習慣が身につき、自宅でも簡単な運動をするようになりました

- ・半日家を空けてくれるので買い物やご自身の通院に安心して出かけられるようになった(家族談)
- ・デイサービスに行っている間ほっとする時間を取ることが出来てストレスが軽減された(家族談)

## **今後の課題**

- ・ご利用者の増減が激しい1年となった。安定した経営を目指すための施策が必要である。
- ・これ以上のご利用者の増加が見込めない
- ・土曜日、日曜日の施設の有効利用を検討する

新年度を迎えるにあたり、地域の皆様に求められるデイサービスであり続けるために、私たちも一層の工夫と努力を重ねてまいります。高齢化が進む中、健康寿命の延伸や介護予防の重要性はますます高まっています。私たちも、利用者様が楽しく運動を続けながら、より元気に自分らしく過ごせるよう、質の高いサービスの提供に努めてまいります。今後とも、早稲田イーライフ多摩貝取、早稲田イーライフさがみをよろしくお願い申し上げます。